



令和3年度 鹿児島県広報コンクール

写真〈組写真〉部門



① 夢の途中

② 広報いさ(12月号)・5ページ

③ 伊佐市 伊佐PR課

①作品名 ②掲載広報紙・掲載ページ

③担当課

講評

- ・ 人物の表情や手元の動き、作品の色など豊かに表現している。
- ・ 地域おこし協力隊3人の若者の生き方を表現しようとの思いが伝わる。
- ・ 遠近感の出し方やトリミングにも工夫の跡が見える。
- ・ 組み写真の意図に沿った撮影技術がいい。ただ、切り取りすぎの感がある。
- ・ 全体にきれいな組み写真らしいレイアウト。キャプションも効果的だ。
- ・ レイアウト、キャクションともにいい。



① 想いをつむぐ。

無料休憩所「つむぎ」

② 広報いずみ(10月号)

表紙・2～3ページ

③ 出水市 企画政策課

①作品名 ②掲載広報紙・掲載ページ

③担当課



講評

- ・ 一枚写真と同様、姉弟の笑顔から幸せが感じられる。古い中（建物、街路）にも新しさ（家族）を上手く表現しており、先人からの遺産を「つむいでいく」という心意気が十二分に伝わってくる。
- ・ 出水麓の趣やそこに住む方の温かさが伝わってくる。
- ・ 常に奥行き感を意識した構図。街路や建物は露出を絞り、可能な限り奥までピントを合わせ、人物はやや絞りを開放するなど状況に応じた設定の使い分けが上手い。
- ・ 写真それぞれの構図が工夫されている。
- ・ 特集見開きの9枚組。キャプションにストーリー性を持たせており、引き込まれてしまう。組み写真の特性をよく活かしている。
- ・ 横の文章と関連した配置となっているため、内容が伝わりやすい。